

あっという間に12月！今年の冬はインフルとアデノが大流行。お熱の方が多いです。さて、先月と今月は院長の手記となりました。いかがでしたか？今年も通信にお付き合い頂きありがとうございました。メリークリスマス＆ハッピーニューイヤー!! よいお年をお迎えください。

池澤千恵子

感染症情報 10/23~11/26	前回	今回
アデノウイルス	39	103
溶連菌感染症	5	9
感染性胃腸炎	44	49
水痘(水ぼうそう)	2	3
手足口病	29	15
RSウイルス	5	0
突発性発疹	4	7
りんご病	0	0
ヘルパンギーナ	12	3
新型コロナ	0	2
ヒトメタニューモ	5	0
インフルエンザA	67	191
おたふく風邪	1	0



- ★クリニック予約
 - ★クリニックホームページ
 - ★いけざわ beauty (インスタ)
 - ★クリニック Instagram
- こちらから → → →



還暦前のめざめ

開業小児科医だった父は、私が物心ついた時には24時間急患対応していた。中学生の頃、夜中勉強している時も何度も電話が鳴っていたのを覚えている。自宅は診療所の2階。父と母はなるべく足音を立てないように、私の勉強部屋前の階段を静かに降りて行き診察をしていた。父の仕事振りを尊敬しながら青年期を過ごした私は医学部に進学し小児科医局に入局した。研修医時代は重症患児がいると何日も当直室に泊まることなど日常茶飯事。聖マリア病院NICUでは一晩で5人の主治医になることも！それでもいろんな経験ができて充実していたし、今の臨床判断力はあの頃の学びの賜物である。そんな勤務医を過ごしてきた私は21年前、実家の隣町のこの合志市で開業した。開業後は、父にならって時間外、深夜でも妻と二人で診察を受け入れた。そんなライフスタイルを開業から3年も続けたのだ。あの激務の日々を今は懐かしく思い出す。来年でとうとう私も還暦だ。

医師になって30年余り、これまで多くの患者さんの診療にあたることができたのも、スタッフが患者さんと家族へ、親身に対応してくれた御陰である。特に看護師の妻の存在は莫大で、感謝しても尽くせない。だから、今年は「年休消化5日」に便乗し「院長有休」としての家族サービス旅行を行った。まず1つ目は、初めて夏8月のお盆休みを5日間も妻の実家沖縄で過ごした。実家の墓掃除もしたし親戚への挨拶も行った。途中、長男と次女も合流し珊瑚礁の海でヘルメットをかぶって海中ウォーク！ボートでいくシュノーケリング&パラセーリングでは空を飛び、古宇利島大橋のマリンブルーの海と水平線に沈む真っ赤な夕日を見た。二つ目は突然「ハケ岳に行きたい」と妻が言い出した。



実話 「80歳で20本!!」
PMTC…虫歯予防効果のある歯のクリーニングです。
4コマまんが 作・絵 ちえこ&きみこ

よく話を聞くと「自然に囲まれた素敵な音楽堂で葉加瀬太郎のコンサートがあるんだよ〜」と嬉しそうに話す。その顔見て速攻予約し初めて訪れたハケ岳高原は緑多い熊本に似ているが、木々の種類が違うのかどこか新鮮だった。木造の音楽堂は想像以上に素晴らしく客席周囲はなんとガラス窓になっており緑に囲まれたホールで世界の葉加瀬の音色をうっとり聴いた。最高の環境と最高の音楽シーンは一生忘れられない。コンサート後も急いで帰らず傍のホテルに宿泊。ホテル内で特別に開催されていた夜景の勉強会にも参加してみた。指導教官に「熊本合志市から来た」と伝えるとなんと御代志の西合志図書館にある天文台をご存知！21年も合志に住んでいるのに私は行ったことがない。今回、休みを取って新たな体験をしたことで、このまま仕事だけして人生を終わりたいくない！足腰元気うちに色々な場所に行きたい！と昭和男児がやっとZ世代の思考にシフトしてきた。定年が近くなり、同級生は第二の人生を選択する時期。しかし開業医は自分の責任で定年退職を選択できる。それは有難い環境である一方でリタイアをするタイミングは、悩ましい。

現在研修医の娘は「マジでムリ〜」という表情で「お父さん達のように働けんワ」という。これから先は医師の働き方もきっと益々変化していくだろう。それにしても我ながら、まあここまでよく働いたもんだ。だからこのままじゃ終われない！終わりたくない！激務のストレスを車とゴルフで誤魔化さず、ちゃんと政府の指示に従ってワタシも5日間は有給をとり、残りの人生、思いっきりはじめてみようじゃあないか！なーんてね^^!

文責 池澤滋